

広
報

なすからすやま

2024
December
No.231

12

Nasukarasuyama City Public Relations



特集 冬を安全・健康に過ごそう！	2
秋の叙勲	6
第4回メグロ・キャノンボール那須烏山	8
アキュム導入10周年記念イベント	10
まちかどリポート	13
お知らせ	14
みんなの自慢の1枚	16

冬を安全・健康に過ごそう！



年末年始は、寒さに加えて帰省や大掃除、会食など普段と異なった行動をとることが多い時期です。そのような時期、特に高齢者の加齢に伴う身体機能や認知機能の低下などによって、思いがけない事故が増える可能性があります。

また、冬の寒さが厳しくなると、電気やガス、石油などを使った暖房器具を使用する機会が増えます。しかし、身近な製品の中には、使い方を間違えると火災や事故につながるものもあります。

今回の特集では「冬に気を付けたい家庭内での事故」と「暖房器具による事故・火災」を中心に、事故防止のためのポイントのほか、動くことが億劫になってしまう冬こそおすすめしたい自宅でできる簡単ストレッチを紹介します。

自分自身だけではなく、家族や近所の人とも情報を共有し、また、帰省したときには、危険な物や場所がないか家族みんなで確認するなど、安全で健康な冬を過ごせるようにしましょう。

冬に気を付けたい家庭内での事故

これからの時期は、入浴時の事故や食べ物をのどに詰まらせる窒息の事故、転倒・転落による事故が増えます。市内でも毎年事故が発生し、死亡者も出ています。

入浴中の死亡事故は 交通事故の2倍!?

市内では過去5年間の
11月～2月に計64件の
救急要請がありました!

厚生労働省人口動態統計(令和3年)によると、高齢者の浴槽内での死亡者数は、交通事故の死亡者のおよそ2倍となっています(政府広報オンラインより引用)。

入浴時の事故は冬に多くなり、その原因の1つはヒートショックです。ヒートショックとは、暖房をつけている部屋から脱衣所や浴室といった寒い部屋に入ったときに、急激な気温の変化によって血圧が上下し、心臓や血管に疾患が起こることで、めまいや失神、心筋梗塞などの原因となり、死に至ることもあります。



●ヒートショックを防ぐポイント

- ・暖房設備などで脱衣所や浴室を暖める。
※暖房設備がない場合は、お湯を張った浴槽の蓋を開けておく効果的です。
- ・入浴する際の湯温は41℃以下、湯につかる時間は10分までを目安に。
- ・入浴前に水分補給をする。
- ・浴槽から急に立ち上がらないようにする。
- ・食後すぐや飲酒後の入浴は避ける。

＼ 高血圧への対策も重要です /

高血圧の人は、そうでない人よりもヒートショックを引き起こしやすくなります。本市では、高血圧で治療している人が多いため、塩分を摂りすぎない食生活や適度な運動にも気を配り、高血圧を予防しましょう。

●お風呂で溺れている人を発見したら

- ①浴槽の栓を抜きつつ、顔を水面から出す。
 - ②反応がなければ、すぐに119番通報する。
- ※浴槽から引き上げられれば脱衣所などで、引き上げられないときには、お湯が抜けてから浴槽内で応急手当を行いましょう。

食べ物による窒息事故

肉や餅などをのどに詰まらせて窒息してしまう事故は通年で発生しています。これからの時期は餅を食べる機会が増えることから、特に注意しましょう。

お年寄りだけでなく、小さなお子さんの窒息事故も発生していますので、注意しましょう。



●窒息事故を防ぐポイント

- ・肉や餅などは食べやすいように小さく切って、よく噛んでから飲み込む。
- ・飲み物や汁物などを飲み、のどを潤してから食べる。

転倒・転落による事故

冬の室内では、カーペットやその電源コードなどにつまづいてしまったり、洋服を厚着することで身動きがとりづらかったりするなど、転倒の危険が高まります。

また、大掃除などで高い場所を掃除しようと踏み台を使用し、バランスを崩して転倒する事故も発生していますので、室内での事故に注意しましょう。



●転倒・転落事故を防ぐポイント

- ・カーペットの端は留めておく。
- ・動線上に電源コードなどを引かない。
- ・床に新聞紙やチラシを置かない。
- ・脚立や踏み台を使った作業をする場合は、広いステップがついた体のバランスを取りやすい用具を使い、安定した場所で行う。

暖房器具による事故・火災にもご注意を！

特に注意！着衣着火事故

着衣着火とは、ガスコンロの火や暖房器具の熱源などが衣服に着火し、燃え上がる現象のことです。

●事故を防ぐポイント

- ・燃えやすい素材や形状の服を避ける。
- ・燃えにくい素材のエプロンなどを使用する。

着衣着火が起きたときの対処法

脱ぐ・叩く・水をかけるなどして早急に消火しましょう。やけどをした場合はすぐに水で冷やし、医療機関を受診してください。

たき火や枯れ草焼きは火災の危険が！

市内では例年、冬の時期に「たき火」や「枯れ草焼き」による火災が増える傾向にあり、過去には、枯れ草を燃やしていたところ衣類に火が燃え移った火災も発生しています。なお、廃棄物の野外焼却は廃棄物処理法により一部の場合を除いて禁止されていますので、行わないでください。

市内では過去5年間の11月～2月に計14件の火災が発生しました！



※消防署への「火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為の届出書」は、焼却行為を事前に確認するために届け出をするもので、廃棄物処理法の焼却行為の許可を得たことにはなりません。

Interview

火災予防の徹底・災害への十分な備えを

これから寒さが厳しくなり、ストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなりますので、暖房器具の取り扱いに注意し、火災予防を徹底しましょう。また、年末年始にかけて放火や不審火による火災も多くなりますので、家の周辺を整理整頓し、燃えやすいものや灯油など危険なものを置かないようにしましょう。

最後に、近年、地震をはじめ台風などによる大規模災害が発生しています。災害はいつ発生するか分かりません。備蓄品や持出品を備えたり、避難経路を確認したりするなど、各家庭において日頃から防災対策をお願いします。



那須烏山消防署長
阿久津 善夫さん

暖房器具を安全に使う 7つのポイント

POINT 1 使用前に必ず点検

その年の使い始める前には、必ず清掃を行い、取扱説明書に従って点検をしましょう。

POINT 2 不良灯油は使用しない

昨年から持ち越した灯油や日当たりの良い場所に保管した灯油などは、暖房器具を損傷したり、異常燃焼を起こしたりするおそれがあります。

POINT 3 洗濯物を周囲や上方に干さない

万が一衣類が落ちた場合、火災の原因になるおそれがあります。

POINT 4 燃えやすいものの近くで使用しない

カーテンや布団などの近くで使わないようにしましょう。また、ストーブの近くでスプレー缶の使用やガス抜きをするのも危険です。

POINT 5 使用中は定期的な換気を

石油ストーブや石油ファンヒーターを締め切った部屋で長時間使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。

POINT 6 給油は消火したことを確認してから

火が消えたことを確かめてから給油しましょう。また、給油キャップは確実に締めましょう。

POINT 7 就寝時や外出時は必ず消火

就寝時や外出時は、暖房器具の電源を切りましょう。また、長時間使用しないときはコンセントを抜きましょう。

ちょいトレ!

家の中でできるストレッチ運動

寒い季節は、外出する機会が減ったり、体を動かすことが億劫になったりと運動不足で体が凝り固まってしまいがちです。

ストレッチ運動は、凝り固まった体をほぐすだけでなく、血行を良くして体をあたためたり、体をリラックスさせたりすることにも効果的!家の中で簡単にできるストレッチ運動を、無理のない範囲で実践して、寒い冬を乗り切りましょう。

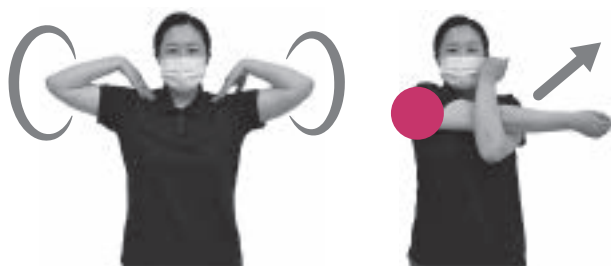
運動するときのポイント

- ・痛みのない、気持ちの良い範囲で伸ばしましょう。
- ・伸ばしている部位を意識しましょう。
- ・各種目10秒程度伸ばしましょう。

1 肩回し・肩後ろ伸ばし

肘で円を描くように肩を回す。

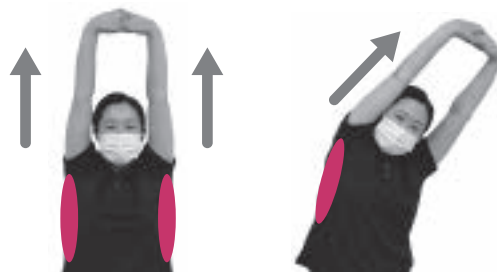
胸の前で腕をクロスし、腕を胸に引き付ける。



2 背伸び・体側伸ばし

体の前で手を組み、腕に耳をつけて上に伸ばす。

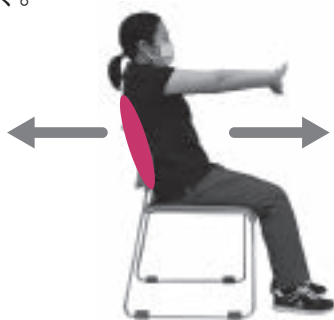
左右の体側も伸ばす。



3 背中伸ばし

体の前で手を組み、できるだけ手を前に伸ばし、背中は後ろに引く。

Point!
手と肩は
同じ高さで



4 胸伸ばし

椅子の背もたれに寄りかかりながら肩を後ろに引く。

Point!
頭は後ろに
倒さない

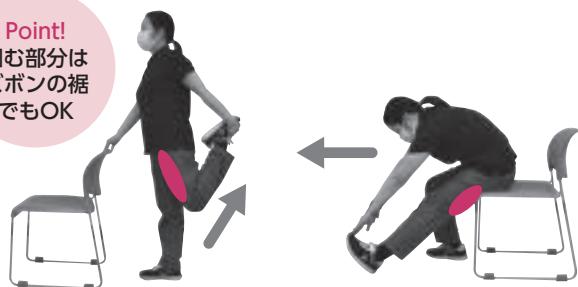


5 もも前・もも裏伸ばし

かかとをお尻にゆっくり引き上げる。

つま先を上に向け、上体を前に倒す。

Point!
掴む部分は
ズボンの裾
でもOK

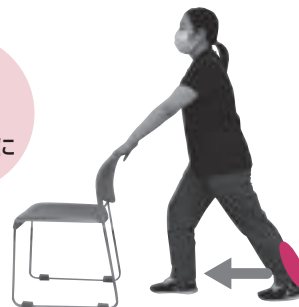


6 ふくらはぎ伸ばし

片足を一步後ろに引き、

かかとをつけたまま前の足を曲げる。

Point!
後ろ足の
つま先は
真っ直ぐ前に



10月27日執行 衆議院議員総選挙 投開票結果

衆議院が10月9日(水)に解散し、これに伴う総選挙が10月15日(火)公示・10月27日(日)投開票により執行されました。本市の投票率は、小選挙区が60.05%、比例代表が60.01%で、ともに前回の衆議院議員総選挙から大幅に向上しました(前回投票率:小選挙区、比例代表ともに52.28%)。

この投票率は、県内25市町の中では2位、14市の中では1位でした。また、期日前投票率の39.08%(小選挙区)は、県内25市町中1位となりました。

投票率向上の主な要因として、本市出身者が立候補したことにより、有権者の関心や注目度が高かったことのほか、市選挙管理委員会が今回の選挙から新たに実施した「親子で期日前投票に行ってみようキャンペーン」や、市内商業施設において開設した「移動期日前投票所」が、有権者の投票の意識付けに大きく貢献したと考えています。

今後も投票率向上を目指し、有権者の動向・時代のニーズに合った、投票しやすい環境づくりに努めるとともに、啓発や主権者教育など工夫を凝らしながら選挙への関心を高めるための取り組みを進め、選挙の公正確保との調和を図ってまいります。

那須烏山市開票区 開票結果

◆衆議院小選挙区選出議員選挙(※届出順)

候補者氏名	得票数
やな 和生	2,868票
渡辺 しんたろう	7,548票
いが 央	1,854票

◆衆議院比例代表選出議員選挙(※届出順)

政党等の名称	得票数
日本共産党	492票
日本保守党	184票
自由民主党	4,073票
国民民主党	715,645票
日本維新の会	457票
参政党	226票
公明党	1,792票
社会民主党	162票
立憲民主党	2,631,354票
れいわ新選組	839票

※小数点以下は按分によって生じた票。



菊池さん

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章 菊池俊雄さん

菊池俊雄さん(小倉)が、消防功労で瑞宝単光章を受章しました。人の役に立つ仕事がしたいと、昭和47年に南那須地区広域行政事務組合消防本部に入庁した菊池さん。定年退職するまで38年間、救急業務や消防業務を担当する警防課で勤め上げました。「何事にも誠心誠意努めようという気持ちで業務にあたった」と当時を振り返ります。

菊池さんは「受章は身に余る光栄。今後は、小倉自治会自主防災会で、防災に関する知識の普及・啓発に力を入れたい」と話していました。



小川さん

秋の叙勲

瑞宝単光章 小川清さん

小川清さん(初音)が、消防功労で瑞宝単光章を受章しました。地域貢献したいと、昭和49年に旧烏山町消防団に入団した小川さんは、平成24年から市消防団副団長に就任。退任するまで41年にわたり、住民の生命や財産を守るため活躍しました。

火災現場では、常に先頭に立って団員を指揮してきた小川さん。「今回の受章に加え、消防団活動を長く続けてこられたのは、家族や周りの人たちが支えてくれたおかげ。今後も郷土愛を持って、地域に貢献していきたい」と話していました。

ワーク・ライフ・バランス推進企業紹介 リハビリステーション歩

令和4年度から始まった「市ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度」。今年度は2社の企業が認定されました。

第8号認定のリハビリステーション歩は、職員数7名(男性1名女性6名)で、障がい福祉サービスと介護保険サービスを利用できる共生型短時間通所介護事業所です。

開設以来、残業が発生したことはありません。また、直行直帰や子・孫連れ出勤が可能で、夏休みなどの長期休暇や振替休日は、お子さんと利用者が一緒に過ごし、時にはリハビリや工作の手伝いを行うこともあります。

皆が同じようにスキルアップできる環境を整えるため、スタッフの声を受け、研修をスマートフォンで受講できるシステムを導入。また、最近、パートで働いていた人を正社員に登用しました。

育児や介護をしているスタッフにやさしい企業であるよう、休暇制度を整え、個々の事情にも柔軟に対応しています。



左から、代表社員の本田さん、川俣市長、スタッフの藤田さん



興野の古民家を改装し開設して6年目



◀生徒に向けて講話を行う小林さん

南那須中創立10周年記念式典 技能五輪日本代表の卒業生が講演

南那須中では11月2日(土)、創立10周年記念式典を開きました。当日は、同校卒業生で、第47回技能五輪国際大会日本代表の小林祥真さんが「世界への挑戦!」をテーマに講話を行い、ものづくりの楽しさや仕事のやりがい、大会出場をとおして得られたことなどを話しました。生徒らは、先輩の言葉に熱心に耳を傾けていました。

小林さんは「世界への道は意外と近くにある。皆さんも自分の可能性を広げるために頑張ってください」と生徒らにエールを送りました。



◀出前講座の様子

選挙の仕組みや投票の大切さを学ぶ 烏山中で出前講座を実施

10月31日(木)、市選挙管理委員会は、近い将来有権者となる生徒に選挙への関心を持ってもらうため、総務省と(公財)明るい選挙推進協会が共同で実施している「主権者教育アドバイザー派遣制度」を活用し、烏山中3年生を対象に選挙に関する出前講座を実施しました。

当日は、木村直人作新学院大学教授を講師に招き、生徒たちは、選挙の仕組みや政治参加の重要性について学びました。また、実際の選挙で使用している記載台や投票箱を用いた模擬投票を体験しました。

催し物が盛りだくさん 図書館まつり

10月27日(日)、南那須図書館と烏山図書館で「図書館まつり」が開かれ、図書や雑誌を無料で配布するリサイクルフェアや電子図書館体験会など様々な催しが行われました。

南那須図書館では、ボードゲーム体験会やハロウィンの小物入れをつくる工作会、冗談法人「真岡落語研究会」による図書館寄席が開かれました。また、烏山図書館では、ブックガチャポンなどが行われ、両館とも子どもからお年寄りまで多くの人でにぎわいました。



那須烏山市立図書館では、電子図書館サービスを提供しています。電子図書館では、実際に図書館に足を運ぶことなく、自宅や外出先などからいつでも利用することができ、好きな場所で、好きな時に本を読むことができます。また、文字の拡大や音声読み上げなど便利な機能もあります。この機会に、ぜひ、利用してみませんか。

詳しくは、市電子図書館サイトをご確認ください。



大好評のリサイクルフェア



南那須図書館寄席

バイク愛好家が集結 第4回メグロ・キャノンボール

11月3日(日・祝)、「メグロ・キャノンボール那須烏山」が山あげ会館で開催されました。今年で4回目の開催となった本イベントには、全国各地からバイク愛好家が集まり、メグロのバイクも含めて383台が集結(うちメグロ138台)。会場には、飲食ブースや様々なショップも出展され、約1,200人が訪れました。

今回も昨年に引き続き、1949年製メグロバイクを復元するレストア※事業の中間報告がカワサキモータース社員との対談形式で行われたほか、映画「ゴジラー1.0」の劇中車両やメグロ新型車の展示、市内約13キロを周遊するパレードが実施されました。また、メグロが今年で100周年を迎えたことを記念し、来場者は特製サイダーで乾杯しました。

山あげ烏章館では、子ども向けの企画として、バイクがデザインされた名入りのオリジナルネームタグ作り、ひのきの木札や烏山和紙のフラッグにペイントするワークショップなどが開かれ、多くの親子連れが製作を楽しみました。

※レストアとは、動かなくなったバイクを修理すること。



映画「ゴジラー1.0」の劇中車両を鑑賞する来場者



メグロ100周年を祝い、特製サイダーで乾杯

防災について楽しく学ぶ なすからつながるフェスタ

11月10日(日)、保健福祉センターで「なすからつながるフェスタ」が開かれ、約800人が来場しました。

これは、「地域のつながりから始まるBOSAI」をテーマに、災害時における自助・互助・共助の意識醸成や災害に備えた行動を考えるきっかけづくりを目的に同実行委員会が開催したもの。当日は、毛布で担架を作る体験やバケツリレー競争、水消火器を使った的当てゲーム、炊き出しを想定した模擬店など様々なブースが設けられたほか、消防車両や自衛隊車両なども展示され、幅広い世代が交流しながら、防災について楽しく学びました。

また、那須烏山ふるさと太鼓保存会のほか、地震や豪雨で被災した石川県輪島市の輪島高洲太鼓の皆さんによる和太鼓の演奏が披露されました。力いっぱい奏でられる和太鼓の演奏に、会場からは大きな拍手が送られました。

イベント中には、市消防団による分列行進も行われ、南那須庁舎から会場までの間を、40台以上の消防車と約300人の団員が行進しました。



輪島高洲太鼓による和太鼓演奏



バケツリレー競争

槁本さん、高田さん100歳おめでとうございます

槁本三男さん(滝田)が11月1日(金)に、高田守正さん(滝田)が11月3日(日・祝)に満100歳の誕生日を迎え、市から記念品が贈られました。



槁本さん

規則正しい生活を心がけている槁本さんは、毎朝新聞を読むことが日課です。また、時計が好きで、お気に入りの時計を修理しながら大切に使っているそうです。

以前は、主に米を作る農家だった槁本さん。白米が好物で、「食べ物をよく噛んで食べる」ことが長生きの秘訣と話します。ご家族から見た槁本さんは、面倒見がよく、気配りができる家族思いの人。100歳のお祝いを、他市町に住むご家族と一緒にしたそうです。



高田さん

現在、市内の介護施設で暮らす高田さんは、他の入居者とおしゃべりをしたり、生け花や体操をしたりして過ごしています。以前は、電気工事の仕事をしていて、魚釣りやキノコ狩り、山芋採りが趣味だったそうです。

100歳を迎えた実感がまだ湧かないと話す高田さん。「ご飯を朝、昼、晩3食しっかり食べる」ことが長生きの秘訣と教えてくれました。施設の皆さんとお汁粉を食べて、100歳をお祝いしたそうです。

お祝いイベントが続々開催！

J R 烏山線アキュム導入10周年記念事業

J R 烏山線アキュム導入10周年記念の冠を使用した5つの事業を紹介します。
(令和6年11月26日現在)

烏山駅前広場で記念イベント

11月23日(土・祝)、烏山駅前広場で J R 烏山線への蓄電池駆動電車「アキュム」導入10周年を記念したイベントが開かれ、市民ら約1,500人が秋晴れの日を楽しみました。

記念式典では、主催者である市 J R 烏山線利用向上委員会委員長の川俣純子市長が「からせんを残すためには皆さんの協力が必要」とあいさつ。記念デザインマンホールのお披露目や記念ヘッドマークを掲出した車両が J R 烏山駅に到着し、会場はお祝いムードに包まれました。

このほか、J R 烏山線を利用した来場者に八溝そば1杯が無料になる券を配布。3店舗が出店した「八溝そば P R」のブースや、市内外から飲食店など17店舗が出店した「お祝いマルシェ」のブースには長蛇の列ができるなど、来場者はおいしいグルメに舌鼓を打っていました。また、ステージでは荒川小、烏山小、烏山中、なすかばらだيسオーケストラによる演奏も披露され、会場を盛り上げました。



10周年記念デザインマンホールと記念撮影する川俣市長ら



多くの人でにぎわったお祝いマルシェ



写真展を企画した和泉さん

アキュムが走る！！写真展

11月21日(木)～24日(日)、那珂川町在住の和泉一雄さんによる写真展「J R 烏山線『アキュムが走る！！』」が龍門ふるさと民芸館で開かれました。

会場には、市内の景色の中を走るアキュムの写真37点が並び、来場者を魅了しました。



講演会の様子



ステージ上で披露されたダンス

国史跡指定記念 烏山城跡特別講演会

11月16日(土)、烏山城跡の国史跡指定を記念した特別講演会が烏山公民館で開催され、市民ら105人が来場しました。

当日は、元福島県文化振興財団の飯村均氏を講師に迎え、「城って何？」をテーマに講演。参加者は、曲輪^{くまわ}や土塁などの遺構から城の構造を学んだほか、様々な城跡の事例から城歩きに役立つ内容の解説について、終始熱心に聞き入っていました。

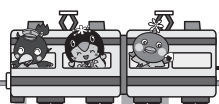
- ・曲輪^{くまわ}…城を構成する人工的な平場
- ・土塁…敵の侵入を防ぐための土盛り

大勢の人でにぎわう 商工会まつり&軽トラ市

10月26日(土)、那須烏山商工会による「第14回那須烏山商工会まつり&スー爺サンタの軽トラ市」が山あげ会館周辺で開かれ、多くの人が訪れました。

会場では、ダンスや日本舞踊、太鼓などがステージ上で披露されたほか、ミニアキュムや高所作業車の乗車体験、ディンプルアート体験教室など様々な催しが行われました。また、模擬店では、手づくりパンやコーヒー、焼き菓子などが販売されました。

軽トラ市では、農産物や飲食物の販売、バザーなどが行われ、会場はにぎわいを見せていました。



乗って残そう！烏山線

文化活動の成果を発表！ 市文化祭

10月19日(土)、26日(土)、27日(日)に、市文化祭(同運営委員会主催)が烏山公民館、南那須公民館、保健福祉センターの3か所で開かれました。

烏山公民館では、19日に市文化協会囲碁部による囲碁のつどいが開かれ、参加者による白熱した対局が繰り広げられました。26日には、芸能大会が開かれ、歌謡や舞踊など芸能活動に取り組む団体などが、ステージ上で練習の成果を披露し、来場者を楽しませました。

南那須公民館では、26日・27日に作品展・園芸展が開かれ、市民や文化协会会员から募集した文芸や書、美術などの作品のほか、山野草や盆栽の展示も行われました。また、27日には、市文化協会茶華道部会によるお茶会も開かれ、本格的なお手前で参加者にお茶を振る舞いました。会場では、化石探しやお絵描きの体験コーナーも設置され、多くの子どもたちでにぎわいました。

保健福祉センターでは、26日・27日に作品展が開かれ、市内の園児・児童・生徒から募集した個性豊かな作品が並び、訪れた人の目を楽しませました。



烏山公民館で行われた芸能大会



保健福祉センターで行われた作品展



訪問先の法隆寺

J R 烏山線利用向上 市民号で2泊3日の旅を満喫

J R 烏山線の利用向上や市民同士の交流を図ろうと、那須南トラベルが企画・実施する「第14回那須烏山市民号」が11月15日(金)から2泊3日で開催されました。

今回の「八咫鳥の故郷 熊野三山と谷瀬の吊り橋・奈良の旅」には約70人が参加。J R 烏山線に乗車して出発した参加者は、熊野本宮大社や谷瀬の吊り橋、法隆寺などの観光名所を巡ったり、地元の名物を堪能したりしながら、交流を深めました。



草刈り作業を行う会員

シルバー人材センターの奉仕作業 環境美化に汗を流す

市シルバー人材センター(澤村俊夫理事長)では、10月19日(土)、公共施設の奉仕作業を行いました。

作業は、10月のシルバー事業普及啓発月間に合わせ、地域貢献に寄与するとともに、センターの利用向上と会員増加を図ることを目的に30年以上前から毎年実施しているもの。

当日は、65人の会員が約4時間にわたり、市役所南那須庁舎から南那須公民館までの約600mで除草や草刈り、清掃などに汗を流しました。長引いた夏の暑さで伸びきった雑草は、会員の手によって除草され、周辺は見違えるほどきれいに整備されました。

那須烏山市 ごみ分別だより 事業系ごみの出し方

廃棄物は大きく分けて、「産業廃棄物」と「一般廃棄物」の二種類に分けられ、「一般廃棄物」は「家庭系一般廃棄物」と「事業系一般廃棄物(事業系ごみ)」に分類されます(図1)。

事業系一般廃棄物(事業系ごみ)とは、事業活動の中で生じる雑ごみや残飯などの産業廃棄物に該当しない廃棄物を指します。

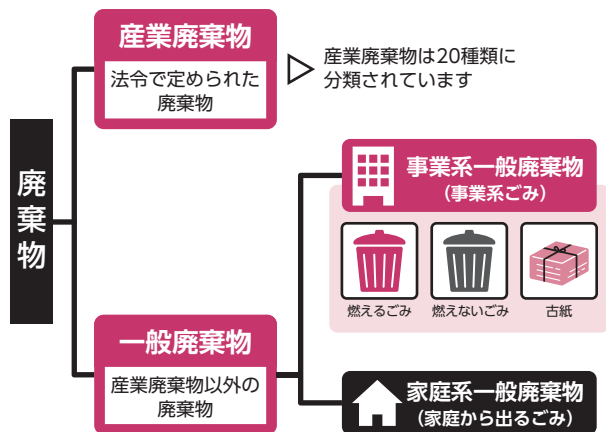
例えば、飲食店・店舗・生花店・理髪店・事業所・学校などにおいて事業活動を行う上で出てくるごみが事業系ごみです。また、個人営業や農業などの小規模事業者のごみも事業系ごみとなります。

事業系ごみは、ごみステーションに出すことはできません。ごみステーションに出すと、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に違反する場合があります。

市では事業系ごみの収集は行いませんので、自ら処理施設(保健衛生センター)へ持ち込むか、市の一般廃棄物収集運搬許可事業者に委託する方法で処理してください。正しい排出方法による処理をお願いします。

■問合 まちづくり課環境グループ ☎0287-83-1120

図1 廃棄物の分類



事業系ごみの例

- ・事業所、商店などから出る紙くず、茶殻などの雑ごみ
- ・飲食店、従業員食堂から出る残飯、厨芥類
- ・卸小売業から出る野菜のくず、魚介類など
- ・庭木の剪定枝、生花の切りくずなど



詳細は市ホームページをご確認ください。



家庭教育オピニオンリーダー

家庭教育支援の指導者として、県主催の研修を受けた子育ての先輩たちが、こども館や公民館などで子育て親子向けの事業を実施しています。

【構成メンバー】

県主催の「家庭教育オピニオンリーダー研修」の修了者14名(来年度は新たに2名加わります)

【家庭教育オピニオンリーダー入会方法】

県主催の「家庭教育オピニオンリーダー研修」の受講およびひまわりきつず事業の見学が必要です。詳しくは、下記あてお問い合わせください。

【家庭教育オピニオンリーダー研修】

- ・研修期間：6月～10月の間で6日間
- ・会場：県総合教育センター(一部、Zoomやサテライト会場)
- ※参加費無料
- ・申込：5月下旬～6月上旬
- ・詳細は、県ホームページで確認ください。



～活動の様子～

【ひまわりきつず】

- ・市内の1歳以上の未就園児親子を対象とした子育て支援事業です。令和6年度は、開講式・お友達を作ろう、七夕飾りの制作、お祭りごっこ、ミニ運動会、消防署見学、閉講式・お楽しみ会を実施しました。
- ・毎回、手遊びや体操などのほか、お子さんのおやつタイム中に保護者向けの子育て相談もあります。

<参加方法>

- ・令和7年度は、烏山公民館で6回の事業を予定しています。
- ・市ホームページや広報お知らせ版で参加募集を行いますので確認ください。



市家庭教育オピニオンリーダーの皆さん



ひまわりきつずの様子

■問合 こども課こども館グループ ☎0287-80-0281

まちかど*リポート



左から湯家谷委員長、大野副委員長

はたちを祝う会実行委員会

委員長 湯家谷 怜央さん

副委員長 大野 陽香さん



実行委員会の様子

プロフィール

■住所：湯家谷さん…鴻野山
大野さん…大桶

■好きなこと：
湯家谷さん…スポーツ観戦・古着
大野さん…音楽鑑賞・美容関係

湯家谷さんと大野さんは、市はたちを祝う会の企画・運営を行う「はたちを祝う会実行委員会」に所属し、湯家谷さんが委員長、大野さんが副委員長を務めています。

今年の実行委員会は、市内出身の8人のメンバーで構成され、8月から活動を開始。毎月1回会議を開き、記念行事の企画立案や記念誌の編集など委員同士アイデアを出し合いながら、当日に向けた準備を進めています。実行委員の活動について湯家谷さんは「学業やアルバイトとの両立が大変なときもあるけれど、委員のみんなが活発な意見を出してくれるおかげで、作業が順調に進められている」と笑顔を見せます。

今回のはたちを祝う会は、令和7年1月12日(日)に開催。式典当日まで残りわずかとなり、準備作業も大詰めです。大野さんは「来てくれた全員が、20歳の思い出として記憶に残る式典にしたい。楽しい企画を用意しているので、期待してほしい」、湯家谷さんは「代表でスピーチをするので、同級生を感動させたい」と意気込みを語ります。

ともに20歳を迎える仲間たちのために、努力を重ねる実行委員会の皆さん。一丸となって作り上げた記念行事が「ハレの日」を彩ります。

市役所のお仕事紹介

主な仕事内容と働く職員の声をご紹介します。

商工観光課観光振興グループ

「選ばれる観光地を目指して」

観光PR、山あげ祭の運営、龍門の滝や滝水辺公園などの観光施設を訪れる人にとって利用しやすくするための仕事を4人の職員で担当しています。

また、山あげ会館や龍門ふるさと民芸館、大金観光交流施設について、施設職員と協力して管理運営を行い、市の魅力を余すことなく来訪者に伝えることを目指しています。

今後も、山あげ祭をはじめとして、たくさんの市の魅力を観光資源とし、それを活かして、多くの人に市を知ってもらい、訪れてもらえるよう発信していきます。



職員の声

観光振興グループ

青木さん



私は主に観光PRを担当しています。観光PRでは、市外、県外の交流都市などのイベントに出展し、PRを行っています。また、市ホームページやSNS(主にInstagram)を活用し、本市の観光スポットや観光イベントなどの観光情報を発信しています。

市の活性化に向けて多くの人に本市の魅力を知っていただき、「行ってみたい」「また来たい」と思ってもらえるような観光地づくりを目指します。

お知らせ



市の人口

令和6年11月1日現在

人口 22,755(-53)

男	11,310	女	11,445
出生	5	死亡	36
転入	30	転出	52

世帯数 9,010

※()対前月比

※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。



「ぶ」寄附

ふるさと応援寄附金

中山成一樣(宇都宮市)から12万円、坪田篤様(東京都小金井市)から1万3千円、匿



おめでた

赤ちゃん名 (保護者)住所

羽石 颯 (亮・佳苗 南大和久

加藤 茉莉 (真佑・葵) 曲 田

丸山 渚 紗 (友洋・有重) 南大和久

カーン アンファール (アリスル フィ

カール・アマヌラ ハミダ) 城 東

※ここでは、保護者などの了解が得られた情報のみを掲載しています。



受賞

令和6年秋の叙勲

瑞宝双光章(皇室業務功労)

荒井芳雄(鴻野山)

栃木県民福祉のつどい栃木県知事表彰

民生委員・児童委員

齋藤恵子(滝)、高野幸恵(天桶)



スポーツの結果

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」(10月26日(土)~28日(月)、SAGAスタジアム・嬉野市中央体育館ほか)

100m走▽第4位:品川伸一(大沢)

200m走▽第4位:品川伸一(大沢)

4x100mリレー▽第1位:品川伸一(大沢)

ボッチャ▽第3位:関尚史(ハケ代)

令和6年度秋季ソフトボールリーグ戦(9月4日(水)、5日(木)、17日(火)、18日(水)、24日(火)、25日(水)、26日(木)、10月2日(水)、緑地運動公園)

Aブロック▽優勝:藤田▽準優勝:こぶし台SBC▽第3位:荒川南

Bブロック▽優勝:あたごヤングマン▽準優勝:NEXUSBLUE

名希望者様46人から合計169万円が本市に寄附されました。

▽第3位:野上

令和6年度栃木県民スポーツ大会(10月13日(日)、20日(日)、27日(日)、柳田緑地・宇都宮市陽南第一公園)

ゲートボール▽優勝:那須烏山市スポーツ協会

ソフトボール▽第3位:那須烏山市ソフトボール部(市スポーツ協会)

第13回那須烏山市美年ソフトボール大会(10月16日(水)、緑地運動公園)

優勝:チーム荒川▽準優勝:CMS▽第3位:チーム江川、薬師寺

第1回会長杯ソフトボール大会(10月21日(月)、23日(水)、28日(日)、緑地運動公園)

優勝:荒川南▽準優勝:NEXUSBLUE▽第3位:ハケ代クラブ、こぶし台SBC

令和6年度栃木県高等学校空手道

新人大会(10月26日(土)、宇都宮商業高等学校)

男子団体組手の部▽優勝:村山晴琉(宇都宮商業高等学校)

女子団体組手の部▽優勝:渡辺みりや(宇都宮商業高等学校)

第19回那須烏山市秋季市民ソフトテニス大会(10月27日(日)、11月3日(日)、祝、緑地運動公園)

一般の部▽優勝:直井聡・小倉由美子▽準優勝:平野颯久・平野寛和

第3位:羽石明美・小森大輔

シニアの部▽優勝:木下光司・肥田博▽準優勝:秋元隆夫・平野幸子

第3位:平山沙織・小堀幸男

ブランドシニアの部▽優勝:今井保二・鈴木傑▽準優勝:坂主慶子・大山博▽第3位:古内晴代・丸山ミツイ

申し込みお待ちしています！ 移動市長室

市長が、あなたが普段活動している場所に向き、お話を伺います。様々な課題を一緒に考えましょう。

日時 開催を希望する日を第3希望までお知らせください。

場所 申込者が指定する場所へ向きます。(市内に限ります)

対象 市内に在住、通勤・通学している人(グループ5~10人程度)

内容 参加者が決定したテーマについて、参加者と市長が直接話し合います。

申込 開催希望日の概ね2か月前までに総合政策課(烏山庁舎)へ電話、FAXまたは直接申し込みください。

QRコードからも申し込みできます



問合せ
総合政策課広報広聴グループ
☎0287-83-1112



編集後記

いよいよ2024年も残すところあとわずか。皆さんにとって、今年はどうのような年でしたか？年末は何かと気忙しくなりがちですが、残りの一日一日を大切に過ごしたいものです。

さて、2025年の干支は「巳(み)」つまり、蛇です。蛇は脱皮して新たな姿に生まれ変わることから、変化や成長の象徴となっているそう。よって巳年は、新しい挑戦や変化に対して、前向きな姿勢を示す年と言われているそうです。2025年が皆さんにとって、「巳」のりの多い一年となりますように！

最後に、今年も広報なすからすやまをご愛読いただきありがとうございました。良いお年をお迎えください😊(T)



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

◇『潮来を、なぜイタコと読むのか』 筒井 功

◇『山岳セルフレスキュー教本』 笹倉 孝昭

◇『モウ半分、クダサイ』 愛川 晶

◇『気の毒ばたらき』 宮部 みゆき

◇『時計島に願いを』 メグ・シェイファー

◆児童図書◆

◇『ずかん路線バス大全』 加藤 佳一

◇『織田信長外伝』 加来 耕三

◇『いつも会う人』 新井 けいこ

◇『えほんよんでどこへいきたい?』 服部 千春

◇『十二支がくえん』 かんべ あやこ

◇『しごとをなくしたサンタさん』 スティーヴン・クレンスキー

◆CD◆

◇『Iris』 BUMP OF CHICKEN

◇『氷川きよしリクエストベスト』 氷川 きよし

◇『猫にジェラシー』 あいみょん

◇『LOST CORNER』 米津 玄師

◇『143』 ケイティ・ペリー

◇『サッチモの素晴らしい世界』 ルイ・アームストロング

◆電子図書◆

◇『体のトリセツ』 渡邊 眞理

◇『マンガばけ日和』 矢部 太郎

◇『猫じゃらし練習帖』 福田 陽子

◇『簡単おせちとごちそうレシピ』 堀江 ひろ子

◇『年末の一日』 芥川 龍之介

◇『はらぺこサンタのクリスマス』 はらぺこめがね



文芸コーナー

俳句

交叉点にナフタリンの香冬隣り

鳥山町史をめくる夜長かな

茹で卵入れて今夜の芋煮会

刈田から煙上がりし里の暮

落ち葉掃く季節の早さ身を感じ

人の世も川の流れも清らかに

山茶花の蕾が開き冬を呼ぶ

メモ繋ぎ我が人生を懐かしむ

実家の畑を耕す人なく草伸びてたばこ、そば、

麦は昔日となる

親の意見と茄子の花に無駄なきを八十三歳で

知る吾を取じる

命がけでやることなどは何もなく明日があれば

ばそれだけでいい

一年の過ぎたる日々を顧みてあまりの早さに

愕然とする

水野 信一 選

大橋 風子(旭)

柳 つしま(中央)

伊藤 善子(田野倉)

平野 宏(中央)

小堀 翠泉 選

中根ミチ子(中央)

石川 義郎(興野)

篠崎 桂子(鴻野山)

谷口 京子(志鳥)

滝口 節子 選

古内 晴代(金井)

滝 輝巳(福岡)

川俣登志子(旭)

安藤 伯麗(旭)

作品募集 毎月5日までに、総合政策課広報広聴グループ ☎32110692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送などでも応募ください。

文芸作品募集中！

文芸コーナーで、「俳句」「川柳」「短歌」を募集しています。本市に住所がある人であれば、年齢や性別を問わず、どなたでも応募していただけます。ただし、未発表作品に限ります。応募方法は、上記の文芸コーナー「作品募集」をご覧ください。

■問合せ 総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112



株式会社JAエルサポート

0287-88-2748

JA SS じゃすぼーと烏山 SS 那須烏山市初音 7-5

灯油の配達おまかせください！

軽油・重油の配達もできます。

注文の手間が省けてお得にご利用いただける灯油定期配達もやっています！

詳しくは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

0800-700-0085

受付時間/AM8:00~PM5:30 日曜日/夜・祝日 中内閣府指定の登録販売者のみ、接客させていただきます。フリーコール

みんなの 自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。
子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの
写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽
にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏
名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真
について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

Eメール:sohgohseisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「アーチェリー体験」

マスカットボーイさん

J Aまつりで初めてのアーチェリー体験をし
ました。矢を上手に射ることができ、教えてく
れたお兄さんもびっくりしてました！



「ブランコ大好き兄弟」

のぞまさん

ブランコのある鴻野山の小さな公園。大笑い
しながら、空に飛んでいきそうな勢いでブラ
ンコを漕ぐ2人。

祝！JR烏山線アキュム導入10周年 子どもたちが「お祝い給食」味わう



11月21日(木)に市内の小・中学校で、J R烏山線ア
キュム導入10周年を祝う給食が提供されました。

献立は、ごはん、牛乳、味付けのり、ゆで野菜のにんに
くじょうゆ和え、からすまの黒唐揚げ、ピリ辛味噌汁
の計6品。味付けのりには、昨年のアキュム絵画コンテ
スト入賞作品がデザインされました。また、「からすま
の黒唐揚げ」は、黒ごまで市のイメージキャラクター
のからすまをイメージしました。

味付けのりを見た子どもたちは
「かわいい」との声が上がり、美
味しそうに食べていました。

アキュム絵画コンテスト
入賞作品がデザインされた
味付けのり



給食を食べる烏山小児童



アキュム導入10周年を祝う給食